

# 中央手術部への入退室について

- 中央手術部における臨床実習は、外科系診療科の臨床実習の一環として行われる。
- 実習の方法は各科の指示に従うが、中央手術部への入・退室の仕方、着衣等に関する手順は共通である。
- 【staff only】表示のある扉は施錠されている。開錠するには扉脇のカードリーダーに学生証をかざし、開錠して入室する。
- 手術室内での私語は厳禁である。
- 中央手術部での実習の際は、必ず臨床実習用名札を着用する。
- スマートフォン・タブレット端末などは各自1台、学修用に手術室内へ持ち込むことができる。但し、学修とは関係のない動画視聴など私的な利用は手術室内では禁止である。
- 実習終了後は必ず所定の場所へ手術着を返却し、中央手術部外への持ち出しは厳禁とする。

## 1 中央手術部への入室の手順（別図参照）

- ① 入室方法は、指導教員の指示に従う。特に指示がない場合は、4階「総合腎臓病センター」奥のスタッフ専用入口「staff only」の扉から入り、左手の「OPE スタッフルーム」入口から男女それぞれの更衣室へ入室する。
- ② 実習衣等を脱ぎ、下着の上に手術着の上下（学生は緑色）を着用し、自分の衣服を空いているロッカーに入れる。ロッカーは幅の狭いロッカーを優先して使用する。空きロッカーが少ない場合は複数人で共有する。必ず施錠する。貴重品は入れない。ディスポの帽子（学生は緑）、マスク、名札を着用し、学生証を携帯する。
- ③ 更衣室を出て右側（女性は左側）に進み、「ELV ホール」の扉から非常階段で5階へ上がる。
- ④ 5階のドアを開けると自動扉がある。ここでシューカバーを下足に装着する。
- ⑤ 自動扉を通り、手術室に入る。自動扉の中は清潔区域である。（手術室Noは別図参照）  
その後は、所属科の指導教員の指示に従う。
- ⑥ 手術室内では、みだりに手術機器に手を触れない。
- ⑦ 手術室内での飲食は禁止である。
- ⑧ 使用するロッカーは施錠可能であるが、更衣室を含め手術室に貴重品を持ち込まない。（貴重品は、大学本館ロッカー室などで、各自管理する。）

## 2 中央手術部からの退室の手順

- ① 手術着のまま清潔区域を出て、帽子、マスク、シューカバーをゴミ箱に入れる。
- ② 4階へ降り、更衣室へ入る。
- ③ 手術着は所定の場所に入れ、使用したロッカーを空にし、ロッカーの施錠暗証番号を「0000」に戻す。
- ④ 各自の実習衣を着用後、忘れ物がないことを確認し、退室する。
- ⑤ 昼食休憩などで、一時的に手術室から退室する場合は、手術着から実習衣に着替える。

※ COVID-19 感染防御に関して、マスク着用、適宜手指消毒を行い、感染状況によって病院・大学から通知される基準等に則って行動する。

別図 中央手術部入室手順

